

救 急



高規格救急自動車(令和元年度配備車)

事業概要

令和元年中における救急活動状況は、出場件数が42,219件、搬送人員は38,858人であり、前年に比べ出場件数は144件減少し、搬送人員は187人減少しました。

出場件数及び搬送人員は、1日平均約116件、約12分に1件の割合で救急車が出場し、管内の住民の約23人に1人が救急車によって搬送されたこととなります。

救急活動における高度な救急処置を提供するため、救急救命士の養成をはじめ、処置範囲の拡大に伴う資格の取得及び再教育など、救急業務の更なる高度化を推進しています。

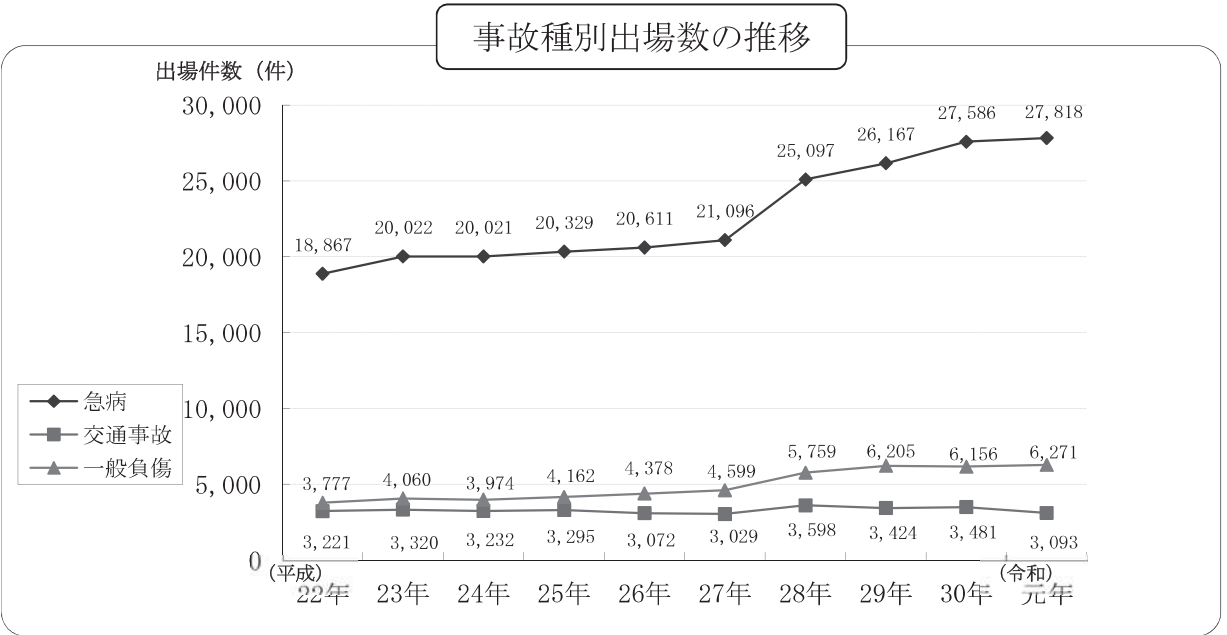
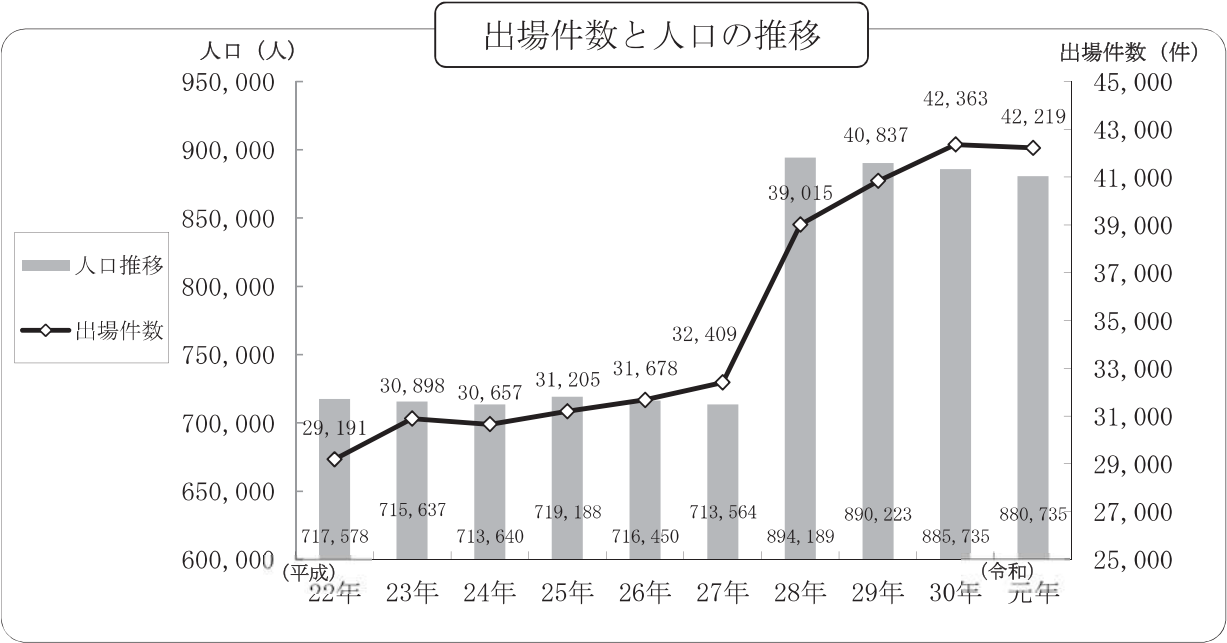
また、住民に広く応急手当の普及啓発を図るため、自動体外式除細動器（AED）の取扱いを含めた応急手当講習会を積極的に開催しています。なお、平成28年9月から学校教育における救命講習の普及にむけ、教育委員会と連携し小学5年生、中学2年生を対象とした講習会を実施しています。

平成21年4月から民間の旅客自動車運送事業者等に対して「患者等搬送事業者の認定に関する規程」を定め、令和2年4月1日現在、認定を受けた10事業者が患者等搬送事業に当たっています。

救急出場件数と人口の推移（10年間）

	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
人口推移	717,578	715,637	713,640	719,188	716,450	713,564	894,189	890,223	885,735	880,735
出場件数	29,191	30,898	30,657	31,205	31,678	32,409	39,015	40,837	42,363	42,219
急病	18,867	20,022	20,021	20,329	20,611	21,096	25,097	26,167	27,586	27,818
交通事故	3,221	3,320	3,232	3,295	3,072	3,029	3,598	3,424	3,481	3,093
一般負傷	3,777	4,060	3,974	4,162	4,378	4,599	5,759	6,205	6,156	6,271
その他	3,326	3,496	3,430	3,419	3,617	3,685	4,561	5,041	5,140	5,037

※人口は各年4月1日現在（静岡県住民基本台帳から）
※平成28年から、静岡市、島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町の人口及び出場件数を合算している。



事故種別出場件数及び搬送人員

令和元年中の救急出場件数は、42,219件で前年に比べ144件（0.34%）減少しています。事故種別では、急病によるものが27,818件で全体の65.89%を占め、次いで一般負傷の6,271件で14.85%、交通事故3,093件で7.33%の順となっています。また、搬送人員は38,858人で、前年に比べ187人（0.48%）減少しました。

事故種別	令和元年中		平成30年中		対前年比	
	出場件数 (搬送人員)	構成比	出場件数 (搬送人員)	構成比	増減数	増減率
火 災	64	0.15%	87	0.21%	- 23	- 26.44%
	(31)	(0.08%)	(28)	(0.07%)	(+ 3)	(+10.71%)
自然災害	3	0.01%	3	0.01%	0	±0.00%
	(0)	(0.00%)	(3)	(0.01%)	(- 3)	(-100.00%)
水難事故	12	0.03%	23	0.05%	- 11	- 47.83%
	(5)	(0.01%)	(14)	(0.04%)	(- 9)	(-64.29%)
交通事故	3,093	7.33%	3,481	8.22%	- 388	- 11.15%
	(2,877)	(7.40%)	(3,303)	(8.46%)	(- 426)	(-12.90%)
労働災害	339	0.80%	349	0.82%	- 10	- 2.87%
	(331)	(0.85%)	(338)	(0.86%)	(- 7)	(-2.07%)
運動競技	324	0.77%	285	0.67%	+ 39	+ 13.68%
	(319)	(0.82%)	(280)	(0.72%)	(+ 39)	(+13.93%)
一般負傷	6,271	14.85%	6,156	14.53%	+ 115	+ 1.87%
	(5,842)	(15.04%)	(5,770)	(14.78%)	(+ 72)	(+1.25%)
加 害	94	0.22%	107	0.25%	- 13	- 12.15%
	(77)	(0.20%)	(88)	(0.23%)	(- 11)	(-12.50%)
自損行為	288	0.68%	312	0.74%	- 24	- 7.69%
	(191)	(0.49%)	(221)	(0.56%)	(- 30)	(-13.57%)
急 病	27,818	65.89%	27,586	65.12%	+ 232	+ 0.84%
	(25,742)	(66.25%)	(25,515)	(65.35%)	(+ 227)	(+0.89%)
その他	3,913	9.27%	3,974	9.38%	- 61	- 1.53%
	(3,443)	(8.86%)	(3,485)	(8.92%)	(- 42)	(-1.21%)
合 計	42,219	100%	42,363	100%	- 144	- 0.34%
	(38,858)	(100%)	(39,045)	(100%)	(- 187)	(-0.48%)

※ 出場件数とは、救急隊が救護の目的で出場した件数

※ 搬送人員とは、救急隊が傷病者を医療機関等へ搬送した人員

令和元年中の市町ごと事故種別出場件数

事故種別 市町別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
静岡市	出場件数	47	1	10	2,536	252	275	5,148	82	238	23,079	3,319	34,987
	搬送人員	(24)	(0)	(5)	(2,324)	(244)	(270)	(4,787)	(66)	(157)	(21,312)	(2,911)	(32,100)
	対前年増減数	-22	-2	-4	-253	+3	+36	+128	-10	±0	+184	+10	+70
	搬送人員	(+1)	(-3)	(-5)	(-301)	(±0)	(+34)	(+90)	(-9)	(-14)	(+195)	(+1)	(-11)
島田市	出場件数	10	0	0	293	45	37	638	6	30	2,571	249	3,879
	搬送人員	(4)	(0)	(0)	(284)	(45)	(38)	(607)	(5)	(21)	(2,424)	(218)	(3,646)
	対前年増減数	+3	±0	-1	-92	-8	+4	+28	-2	-3	-71	-78	-220
	搬送人員	(+2)	(±0)	(±0)	(-98)	(-4)	(+6)	(+24)	(-2)	(-3)	(-84)	(-64)	(-223)
牧之原市	出場件数	2	2	1	135	26	12	270	4	10	1,157	248	1,867
	搬送人員	(1)	(0)	(0)	(140)	(26)	(11)	(254)	(4)	(7)	(1,078)	(236)	(1,757)
	対前年増減数	-5	+2	-6	-15	+2	+3	-43	±0	-11	+50	-1	-24
	搬送人員	(-2)	(±0)	(-3)	(-5)	(+2)	(+2)	(-36)	(+1)	(-6)	(+46)	(+8)	(+7)
吉田町	出場件数	1	0	1	75	14	0	136	2	6	711	40	986
	搬送人員	(0)	(0)	(0)	(75)	(14)	(0)	(125)	(2)	(4)	(660)	(26)	(906)
	対前年増減数	-2	±0	±0	-33	-2	-3	-8	-1	-11	+74	+5	+19
	搬送人員	(±0)	(±0)	(-1)	(-29)	(-2)	(-3)	(-13)	(-1)	(-7)	(+70)	(+4)	(+18)
川根本町	出場件数	3	0	0	23	2	0	74	0	4	291	57	454
	搬送人員	(2)	(0)	(0)	(25)	(2)	(0)	(66)	(0)	(2)	(259)	(52)	(408)
	対前年増減数	+3	±0	±0	-8	-4	-1	+7	±0	+1	-3	+8	+3
	搬送人員	(+2)	(±0)	(±0)	(-8)	(-3)	(±0)	(+5)	(±0)	(±0)	(-4)	(+9)	(+1)
行政管轄外	出場件数	1	0	0	31	0	0	5	0	0	9	0	46
	搬送人員	(0)	(0)	(0)	(29)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(9)	(0)	(41)
	対前年増減数	±0	±0	±0	+13	-1	±0	+3	±0	±0	-2	-5	+8
	搬送人員	(±0)	(±0)	(±0)	(+15)	(±0)	(±0)	(+1)	(±0)	(±0)	(+5)	(±0)	(+21)

※ 出場件数とは、救急隊が救護の目的で出場した件数
 ※ 搬送人員とは、救急隊が傷病者を医療機関等へ搬送した人員
 ※ 行政管轄外とは、3市2町以外に出動した事案

事故種別・年齢区分別・傷病程度別 搬送人員

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

年齢区分	傷病程度	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	死亡												0
	重症										2		2
	中等症							1			6	6	13
	軽症							2			7		9
	その他												0
	計	0	0	0	0	0	0	3	0	0	15	6	24
乳幼児	死亡				1						1		2
	重症				3						6	3	12
	中等症				4			24			241	60	329
	軽症				40			275			771	6	1,092
	その他												0
	計	0	0	0	48	0	0	299	0	0	1,019	69	1,435
少年	死亡							1		1			2
	重症				4			1		2	6	5	18
	中等症				49		23	31		3	124	37	267
	軽症	1			168	1	161	121	3	3	416	8	882
	その他												0
	計	1	0	0	221	1	184	154	3	9	546	50	1,169
成人	死亡				1	1				6	10		18
	重症	2		2	44	19	3	29		28	284	77	488
	中等症	6			352	102	29	199	9	46	2,052	761	3,556
	軽症	10		2	1,297	136	94	750	48	55	4,837	54	7,283
	その他												0
	計	18	0	4	1,694	258	126	978	57	135	7,183	892	11,345
高齢者	死亡				6			18		5	144		173
	重症	1			35	7	1	140		17	1,403	232	1,836
	中等症	6			244	31	4	1,660	4	10	8,496	2,118	12,573
	軽症	5		1	629	34	4	2,590	13	15	6,936	76	10,303
	その他												0
	計	12	0	1	914	72	9	4,408	17	47	16,979	2,426	24,885
合計	死亡	0	0	0	8	1	0	19	0	12	155	0	195
	重症	3	0	2	86	26	4	170	0	47	1,701	317	2,356
	中等症	12	0	0	649	133	56	1,915	13	59	10,919	2,982	16,738
	軽症	16	0	3	2,134	171	259	3,738	64	73	12,967	144	19,569
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	31	0	5	2,877	331	319	5,842	77	191	25,742	3,443	38,858

※ 年齢区分は次により分類する

新生児…生後28日未満の者

乳幼児…生後28日以上、満7歳未満の者

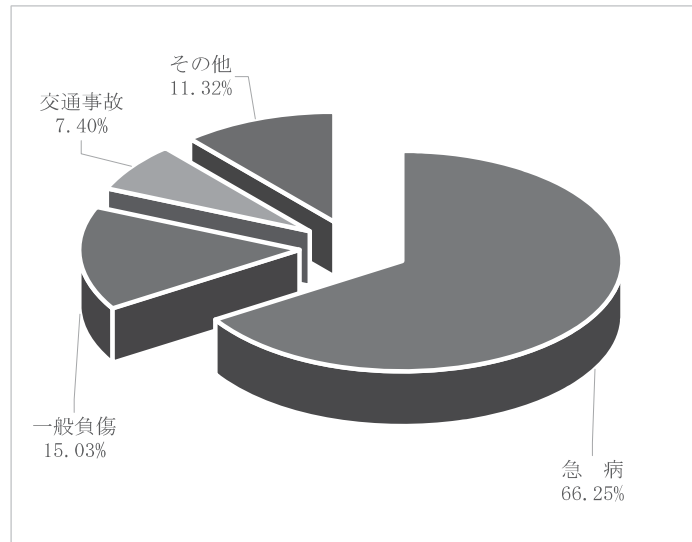
少年…満7歳以上、満18歳未満の者

成人…満18歳以上、満65歳未満の者

高齢者…満65歳以上の者

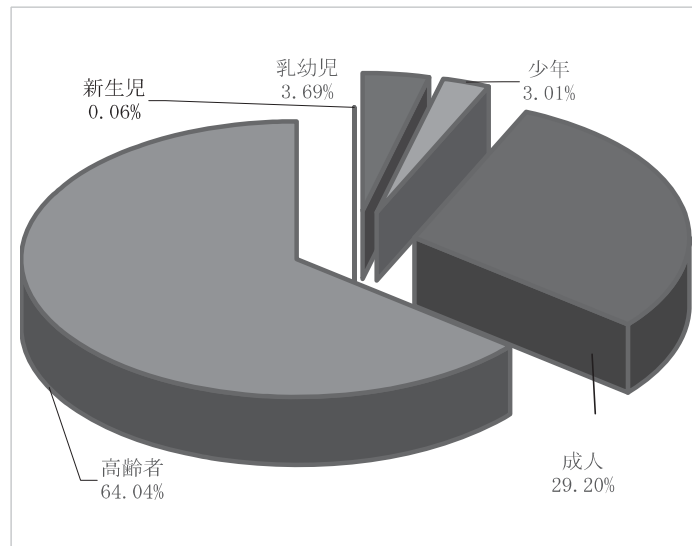
事故種別搬送人員

急病	25,742 人 (66.25%)
一般負傷	5,842 人 (15.03%)
交通事故	2,877 人 (7.40%)
その他	4,397 人 (11.32%)
合 計	38,858 人 (100%)



年齢区分別搬送人員

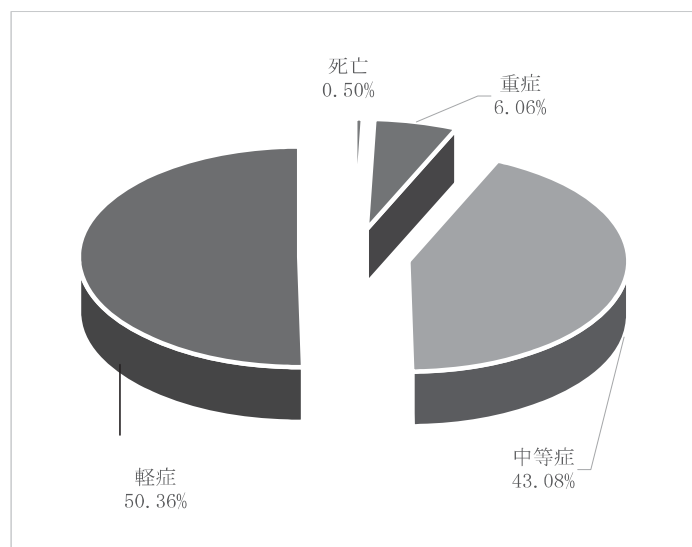
新生児	24 人 (0.06%)
乳幼児	1,435 人 (3.69%)
少年	1,169 人 (3.01%)
成人	11,345 人 (29.20%)
高齢者	24,885 人 (64.04%)
合 計	38,858 人 (100%)



傷病程度別搬送人員

死亡	195 件 (0.50%)
重症	2,356 件 (6.06%)
中等症	16,738 件 (43.08%)
軽症	19,569 件 (50.36%)
その他	0 件 (0.00%)
合 計	38,858 件 (100%)

※その他：医師の診断がないもの等



曜日別・月別救急出場件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他	
曜日	月	2		2	446	52	22	888	12	43	4,224	570	1		57	6,319
	火	7		1	437	68	24	854	9	56	3,971	621	2	1	66	6,117
	水	5		1	456	51	19	875	4	42	3,769	551	2		56	5,831
	木	13			446	65	33	849	8	42	3,742	485			62	5,745
	金	7		2	475	55	32	864	16	37	4,003	609	1		70	6,171
	土	14	1	2	472	30	76	977	23	34	3,918	409	6		83	6,045
	日	16	2	4	361	18	118	964	22	34	4,191	177	4		80	5,991
計		64	3	12	3,093	339	324	6,271	94	288	27,818	3,422	16	1	474	42,219
月	1月	7			246	19	17	627	5	35	3,012	346			31	4,345
	2月	5		1	207	32	29	444	7	23	2,219	264			31	3,262
	3月	3			227	21	17	528	12	23	2,166	279	2		26	3,304
	4月	3			277	22	30	524	2	14	2,185	267	1		34	3,359
	5月	5			281	23	35	499	7	33	2,283	267			43	3,476
	6月			2	284	17	40	480	7	29	2,050	271	1		42	3,223
	7月	7		1	284	39	28	494	8	22	2,252	290	3		42	3,470
	8月	1		4	240	36	39	495	8	15	2,637	284	1		47	3,807
	9月	2		1	249	47	26	472	4	28	2,201	257	5		36	3,328
	10月	8	3		240	23	22	560	7	26	2,112	298		1	47	3,347
	11月	14		2	282	27	22	536	19	22	2,168	275	1		45	3,413
	12月	9		1	276	33	19	612	8	18	2,533	324	2		50	3,885

時間帯別救急出場件数

(平成31年 1 月 1 日～令和元年12月31日)

時間 事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他	
0 時～ 2 時	1			66	3		253	18	22	1, 416	52		1	46	1, 878
2 時～ 4 時				42	4		167	4	9	1, 197	31			32	1, 486
4 時～ 6 時	1			42	1		218	2	16	1, 304	23			19	1, 626
6 時～ 8 時	3	2		271	12	1	460	7	38	2, 164	49			39	3, 046
8 時～10時	17		1	400	58	36	810	5	26	3, 333	363	3		42	5, 094
10時～12時	10		1	390	73	75	774	7	22	3, 134	868	6		45	5, 405
12時～14時	4		5	357	46	72	708	4	19	2, 940	609			40	4, 804
14時～16時	4		3	392	73	61	680	6	37	2, 612	458	2		52	4, 380
16時～18時	6			445	44	37	688	5	30	2, 637	525	3		50	4, 470
18時～20時	10	1	1	380	14	21	593	6	23	2, 749	211			34	4, 043
20時～22時	2		1	188	5	16	531	10	24	2, 427	144	2		34	3, 384
22時～24時	6			120	6	5	389	20	22	1, 905	89			41	2, 603
計	64	3	12	3, 093	339	324	6, 271	94	288	27, 818	3, 422	16	1	474	42, 219

病院別搬送人員

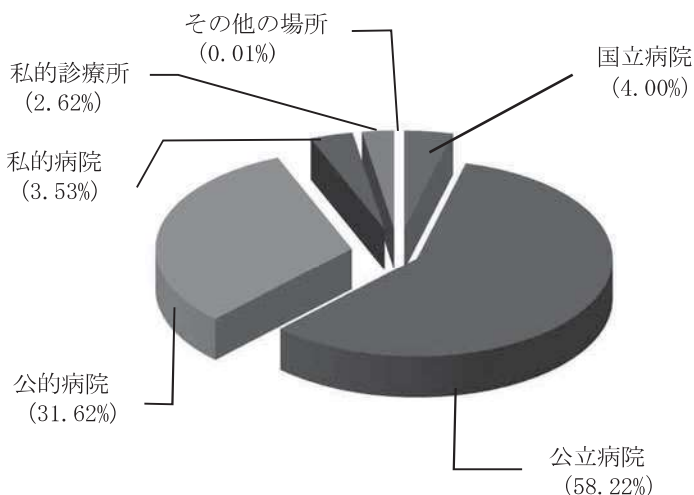
国立病院	1,556 人	(9)	(4.00%)
公立病院	22,624 人	(1,221)	(58.22%)
公的病院	12,288 人	(1)	(31.62%)
私的病院	1,371 人	(37)	(3.53%)
私的診療所	1,018 人	(155)	(2.62%)
その他の場所	1 人	(0)	(0.01%)
合 計	38,858 人	(1,423)	(100%)

※上記の()については、管外搬送人員です。
管内には、31病院と705診療所があります。

※公的病院:都道府県、市町村及びその他厚生労働大臣の定める者が開設する病院又は診療所。

※公立病院:地方公共団体が運営している医療機関。

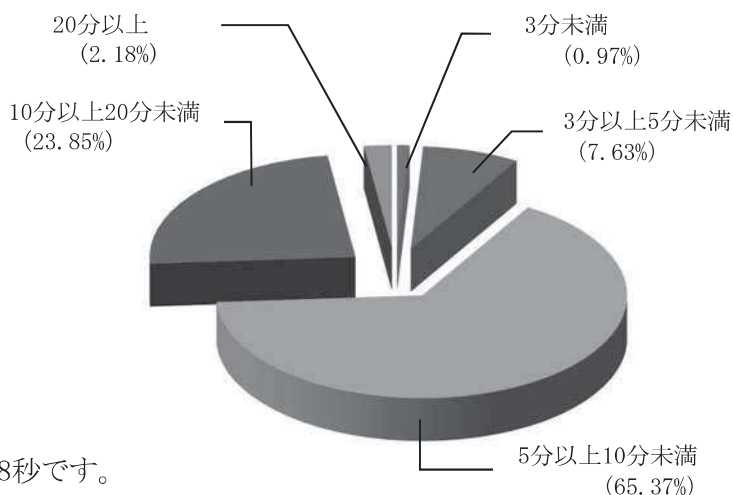
※その他の場所:治療院、鍼灸院、マッサージ院、整骨院及び接骨院。



現場到着までの所要時間

3分未満	409 件	(0.97%)
3分以上5分未満	3,220 件	(7.63%)
5分以上10分未満	27,602 件	(65.37%)
10分以上20分未満	10,069 件	(23.85%)
20分以上	919 件	(2.18%)
合 計	42,219 件	(100%)

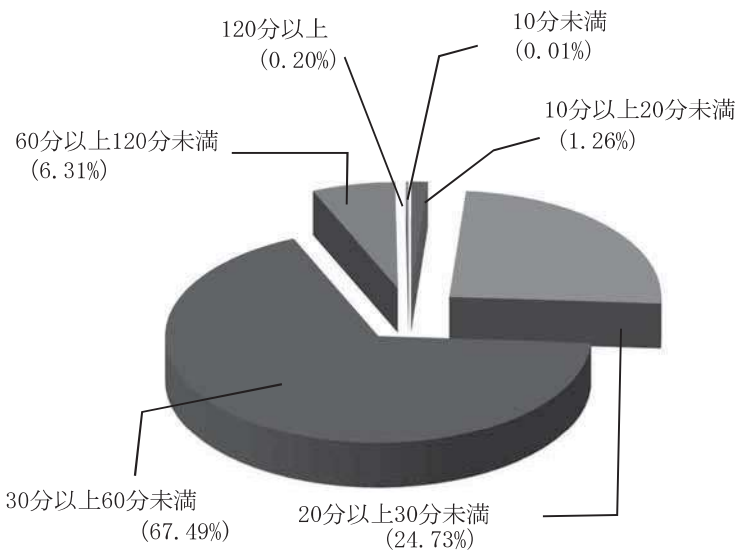
※覚知から現場到着までの平均所要時間は、8分48秒です。



医療機関収容までの所要時間

10分未満	2 人	(0.01%)
10分以上20分未満	489 人	(1.26%)
20分以上30分未満	9,610 人	(24.73%)
30分以上60分未満	26,226 人	(67.49%)
60分以上120分未満	2,453 人	(6.31%)
120分以上	78 人	(0.20%)
合 計	38,858 人	(100%)

※覚知から医療機関収容までの平均所要時間は、36分49秒です。



隊別活動状況

(平成31年 1 月 1 日～令和元年12月31日)

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団

		出場件数	取扱件数	搬送人員
隊別活動状況	葵救急隊	3,422 (- 148)	2,971 (- 181)	2,979 (- 181)
	山崎救急隊	2,165 (- 143)	2,015 (- 102)	2,018 (- 110)
	駿河救急隊	2,794 (- 1)	2,598 (+ 32)	2,617 (+ 27)
	稲川救急隊	3,120 (+ 124)	2,844 (+ 113)	2,861 (+ 110)
	東豊田救急隊	2,731 (+ 32)	2,524 (+ 47)	2,532 (+ 46)
	鎌田救急隊	1,852 (- 60)	1,676 (- 77)	1,681 (- 77)
	用宗救急隊	1,229 (- 48)	1,144 (- 43)	1,145 (- 49)
	千代田救急隊	2,778 (+ 131)	2,573 (+ 104)	2,585 (+ 104)
	城東救急隊	2,440 (- 17)	2,267 (- 20)	2,279 (- 17)
	しずはた救急隊	1,692 (+ 116)	1,595 (+ 112)	1,598 (+ 112)
	井川救急隊	39 (- 6)	1 (- 6)	1 (- 6)
	清水救急隊	3,013 (+ 18)	2,772 (+ 38)	2,784 (+ 31)
	高部救急隊	1,962 (- 21)	1,796 (- 36)	1,800 (- 42)
	港北救急隊	1,931 (+ 104)	1,786 (+ 107)	1,799 (+ 102)
	小島救急隊	798 (+ 75)	741 (+ 68)	744 (+ 59)
	庵原救急隊	735 (- 6)	687 (+ 1)	692 (- 1)
	日本平救急隊	2,310 (- 93)	1,992 (- 105)	2,004 (- 102)
	島田救急隊	1,476 (- 90)	1,377 (- 85)	1,382 (- 91)
	金谷救急隊	865 (- 7)	810 (- 13)	813 (- 20)
	六合救急隊	803 (- 55)	759 (- 48)	761 (- 51)
	初倉救急隊	592 (- 60)	553 (- 62)	555 (- 65)
	川根南救急隊	385 (+ 35)	358 (+ 36)	360 (+ 34)
	川根北救急隊	358 (- 4)	325 (+ 1)	326 (- 2)
	吉田救急隊	1,467 (- 30)	1,359 (- 23)	1,369 (- 27)
	吉田第2救急隊	340 (+ 3)	320 (+ 13)	324 (+ 11)
	牧之原救急隊	677 (+ 11)	627 (+ 30)	633 (+ 35)
	地頭方救急隊	227 (- 9)	207 (- 13)	211 (- 15)
	航空隊	18 (+ 5)	7 (+ 3)	5 (- 2)
合 計		42,219 件 (- 144)	38,684 件 (- 109)	38,858 人 (- 187)

※ () は前年比

応急手当普及啓発活動の実施状況

(各年1月1日～12月31日)

年別 講習別			平成21 年まで	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	合計
講習別受講回数・受講人員	講習Ⅰ 普通救命	講習回数	3,447	400	512	441	444	389	358	435	417	447	449	7,739
		受講人員	69,009	6,774	9,001	7,753	8,265	6,773	6,269	7,714	7,385	7,562	7,549	144,054
	講習Ⅱ 普通救命	講習回数	169	25	22	14	11	11	20	33	20	18	15	358
		受講人員	2,505	338	336	187	197	206	336	452	186	239	198	5,180
	講習Ⅲ 普通救命	講習回数				38	44	43	43	65	60	64	56	413
		受講人員				813	666	678	616	1,003	1,008	977	948	6,709
	講習 上級救命	講習回数	83	5	13	9	11	9	11	13	12	16	14	196
		受講人員	1,239	92	207	108	163	113	188	188	208	203	226	2,935
	コース 救命体験	講習回数				6	5	29	42	133	198	206	190	809
		受講人員				377	620	1,478	1,622	5,901	11,061	10,753	10,245	42,057
	コース 救命入門	講習回数				4	8	87	122	154	148	169	174	866
		受講人員				63	665	2,983	3,697	5,490	7,039	7,904	7,837	35,678
	養成講習 指導員	講習回数	105	9	2	3	3	2	1	2	1	2	1	131
		受講人員	925	53	36	23	48	32	20	32	18	38	26	1,251
	養成講習 普及員	講習回数	32	2	5	2	5	1	3	1	8	6	7	72
		受講人員	478	39	81	40	38	19	71	5	158	90	85	1,104
	再講習 指導員・普及員	講習回数	16	9	6	11	3	10	18	11	9	19	12	124
		受講人員	179	67	44	340	3	46	143	71	175	169	58	1,295

- 普通救命講習Ⅰ（3時間） 心肺蘇生法（含 AEDの使用法）、観察要領、止血法について、実習を主体とした講習
- 普通救命講習Ⅱ（4時間） 業務の内容により一定の頻度でAEDの使用が想定される事業等を対象とし、心肺蘇生法（含 AEDの使用法）、観察要領、止血法について、実習を主体に行い、更に筆記及び実技試験を行う講習
- 普通救命講習Ⅲ（3時間） 新生児・乳児・小児に対する心肺蘇生法（含 AEDの使用法）、観察要領、止血法について実習を主体とした講習
- 上級救命講習（8時間） 普通救命講習Ⅰ及びⅢの内容に加え、傷病者管理法、副子固定法、熱傷の手当て及び搬送法について、実習を主体とした講習
- 救命体験コース（45分） 胸骨圧迫の必要性やAEDの使用法について、座学を主体とした講習
- 救命入門コース（90分） 応急手当の目的・必要性や心肺蘇生法（含 AEDの使用法）について、実習を主体とした講習 ※体験コース（45分）及び入門コース（90分）については学校教育における講習を含む
- 指導員養成講習（24時間） 各救命講習の指導者を養成する講習
- 普及員養成講習（24時間） 事業所又は防災組織等における救命講習の指導者を養成する講習
- ※平成28年から、静岡市、島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町で実施された講習回数及び受講人員を計上している。

救急救命士の概要

平成3年8月の救急救命士法の施行に伴い、毎年、救急救命士養成所へ職員を派遣し、救急救命士の養成を行っています。また、従来実施されてきた特定行為に加えて、新たに平成26年度に施行された処置拡大2行為(心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与)を行うことができる救急救命士を育成し、救命効果の向上を目指しています。

(1) 救急救命士の配置状況

(令和2年4月1日現在)

救急救命士総数	専任救急隊 配置救命士数	兼任救急隊 配置救命士数	消防隊等 配置救命士数	消防本部等 配置救命士数
196 (9)	124 (8)	23	26	23 (1)

注・（ ）内は指導救命士数

(2) 養成研修・病院実習の実施人数

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

救急救命士 養成研修	指導救命士 養成研修	病院実習			
		就業前 病院実習	再教育 病院実習	気管挿管 病院実習	ビデオ喉頭鏡 病院実習
5	3	10	56	10	12

注・救急救命士養成研修とは、救急救命士の資格を取得するための研修
 ・指導救命士養成研修とは、指導的立場となる救急救命士の資格を取得するための研修
 ・就業前病院実習とは、救急救命士として従事する前に実施する研修
 ・再教育病院実習とは、救急救命士として従事する者を対象に実施する研修
 ・気管挿管病院実習とは、気管内チューブによる気道確保を行うための研修
 ・ビデオ喉頭鏡病院実習とは、ビデオ硬性喉頭鏡を用いて気管内チューブによる気道確保を行うための研修

(3) 救急隊員（救急救命士）の研修実施状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

救急隊員研修実施状況						
研修名称	感染防止対策	心電図の読み取り方	東名高速道路高架下での火災対応について	外傷対応について	救急活動中の接遇	多数傷病者対応訓練
実施回数	2	2	2	2	2	2
受講者数	123	147	132	114	186	290

(4) 救急救命士の特定行為等実施状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

除細動	器具による気道確保			静脈路確保	アドレナリン投与	心肺停止前	
	気管挿管	ビデオ挿管	食道閉鎖式エアウェイ			輸液	ブドウ糖溶液投与
81	35	8	427	426	339	168	52

患者等搬送事業者の認定

車椅子、ベット等を備えた専用の車両を用いて、歩行が困難な人や在宅ケア患者等の送迎を行う民間の輸送事業者のうち、一定の要件を満たしている事業者を「患者等搬送事業者」として認定し、安心・安全の確保を図っています。

静岡市内の認定患者等搬送事業者

(令和2年4月1日現在)

認定患者等搬送事業者数	患者等搬送車両認定台数		乗務員適任証 保有者数	うち車椅子専用
	車椅子専用	ストレッチャー及び 車椅子兼用		
10	19	6	25	6

認定の要件

乗 務 体 制	車 両・装 備	乗 務 員 資 格
車両 1 台 + 乗務員 2 人以上 (車椅子専用車は 1 人以上)	・ ストレッチャー、車椅子を固定する設備 ・ 携帯可能な通信機器 ・ 救急車と紛らわしい外観でない ・ 応急手当に必要な資器材を積載 など	患者等搬送乗務員適任証（有効 2 年） ・ 乗務員講習 24 時間講習 ・ 乗務員講習 16 時間講習（車椅子） ・ 補充講習 6 時間講習 ・ 定期講習 3 時間講習

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団